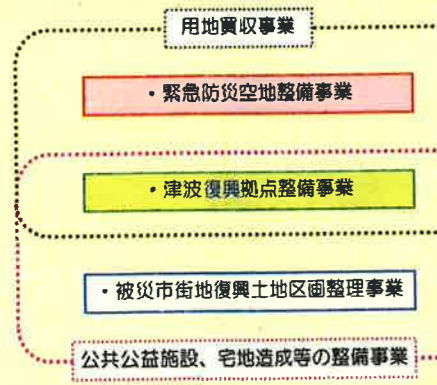


新地駅周辺地区において実施する事業



津波復興拠点整備事業

事業の目的

- 被災した地域の復興を先導する拠点とするため、住宅・業務施設・公益施設等の機能を集約させた市街地を緊急に整備する事業です。

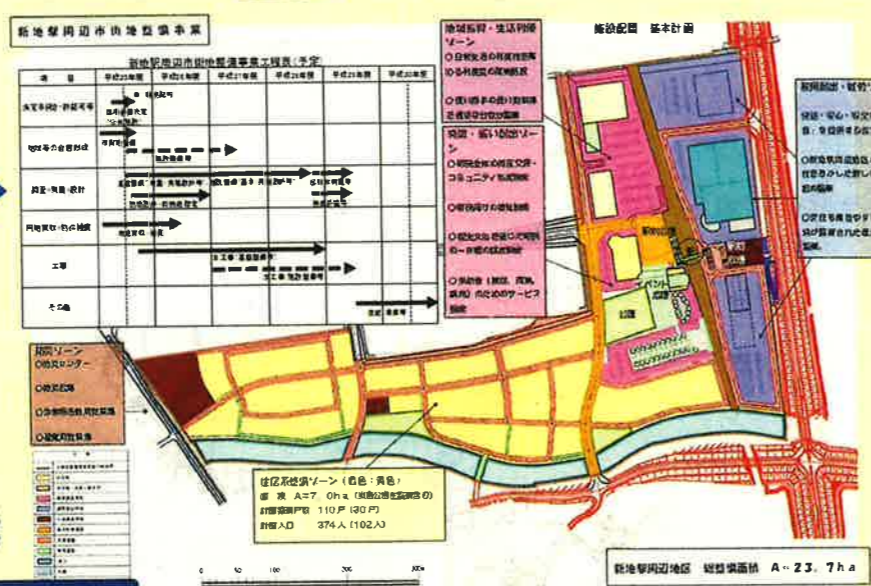
事業手順

- 都市計画決定・事業認可
一団地の津波防災拠点市街地形成施設を都市施設として都市計画決定し、都市計画事業として認可を受けます。
- 土地（換地）買収による用地確保
事業区域内の土地（換地）を町が買収します。
- 基礎整備
防災上必要な土地の嵩上げを実施します。
- 津波防災拠点施設、津波復興拠点支援施設等の整備
津波防災センター、地域交流センター等の施設を整備します。
- 土地分譲・賃貸
新しい土地を町が分譲・賃貸します。

事業の特徴

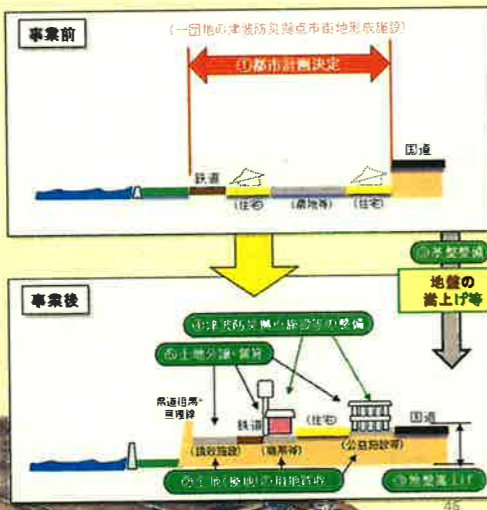
- 防災上必要な土地の嵩上げが可能（非居住地でも可能）
- 必要となる用地を全面的に買収するため、町有地の中で一体的な施行となり、短期間での施行実施が可能。

新地駅周辺の市街地整備は？



事業のイメージ

(新地駅周辺の活用イメージ)



他にも
様々な広域的な復旧・復興
整備が行われています！

事業例



高速道路・鉄道整備状況図

新地駅周辺市街地整備

事業の概要



新地駅周辺の整備イメージ

新地駅周辺地区の
市街地整備イメージ



『自然輝き 笑顔あふれる 町再建』

発行元：新地町 都市計画課

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 30 番地

TEL 0244-62-2113 FAX 0244-62-3194 E-mail: toshikei@shinchi-town.jp



新地駅周辺被災市街地復興土地区画整理事業・津波復興拠点整備事業 概要

土地区画整理事業の概要

【福島県新地町】

- ✓ 施行面積 : 23.7ha
- ✓ 施行期間 : 平成25~29年度
- ✓ 施行者 : 新地町
- ✓ 全体事業費 : 74.4億円
- ✓ 既配分事業費 (第1回~第10回) : 約48.2億円

事業の特徴

- ✓ 本地区は、新地町役場やJR常磐線新地駅に隣接する新地町の中央部に位置し、古くからの住宅地が形成されていたが、東日本大震災により壊滅的な被害を被った。このことから、今次地震・津波の教訓を踏まえた公共施設の再整備や地盤の嵩上げを行うと共に、住宅地と商業・産業地等の再編を実施し、安全な市街地の形成と産業の復興を推進する。
- ✓ 都市計画決定 平成24年11月30日
- ✓ 事業計画認可 平成25年11月12日
- ✓ 工事着手※ 平成26年2月28日

津波復興拠点整備事業の概要

【福島県新地町】

- ✓ 施行面積 : 18.4ha (交付金適用12.0ha)
- ✓ 施行期間 : 平成23~29年度
- ✓ 施行者 : 新地町
- ✓ 全体事業費 : 62.0億円
- ✓ 既配分事業費 (第1回~第10回) : 45.7億円

事業の特徴

- ✓ 本地区は町の中央部に位置し、本事業により今次津波に対応した安心安全な中心拠点となるよう公共公益施設、商業、住宅等の各機能を集約し、平時だけでなく災害時には防災拠点性を有するまちづくりを推進する。
- ✓ 都市計画決定 平成25年 9月27日
- ✓ 事業計画認可 平成25年11月12日
- ✓ 工事着手※ 平成26年2月28日

工事工程(初動期)

現況(仮置・流用土)



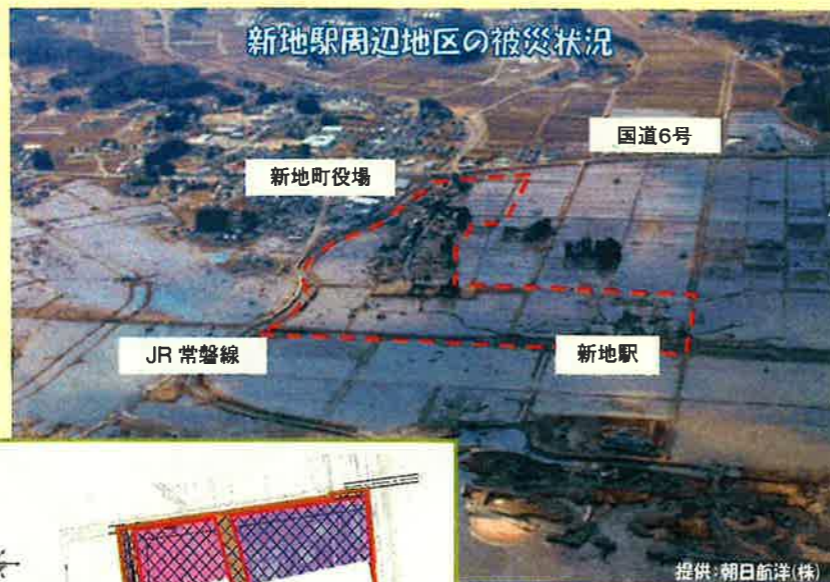
工事基本工程



防災拠点・先住区整備



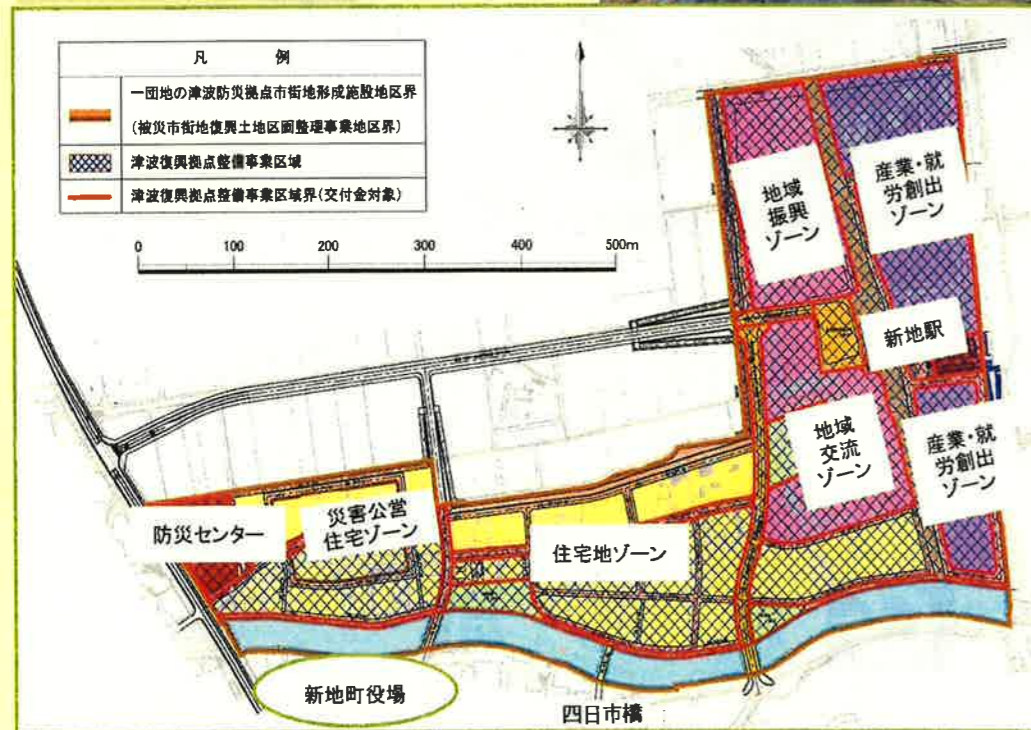
新地駅周辺地区の被災状況



現況(平成25年11月時点)



土地利用計画図(案)





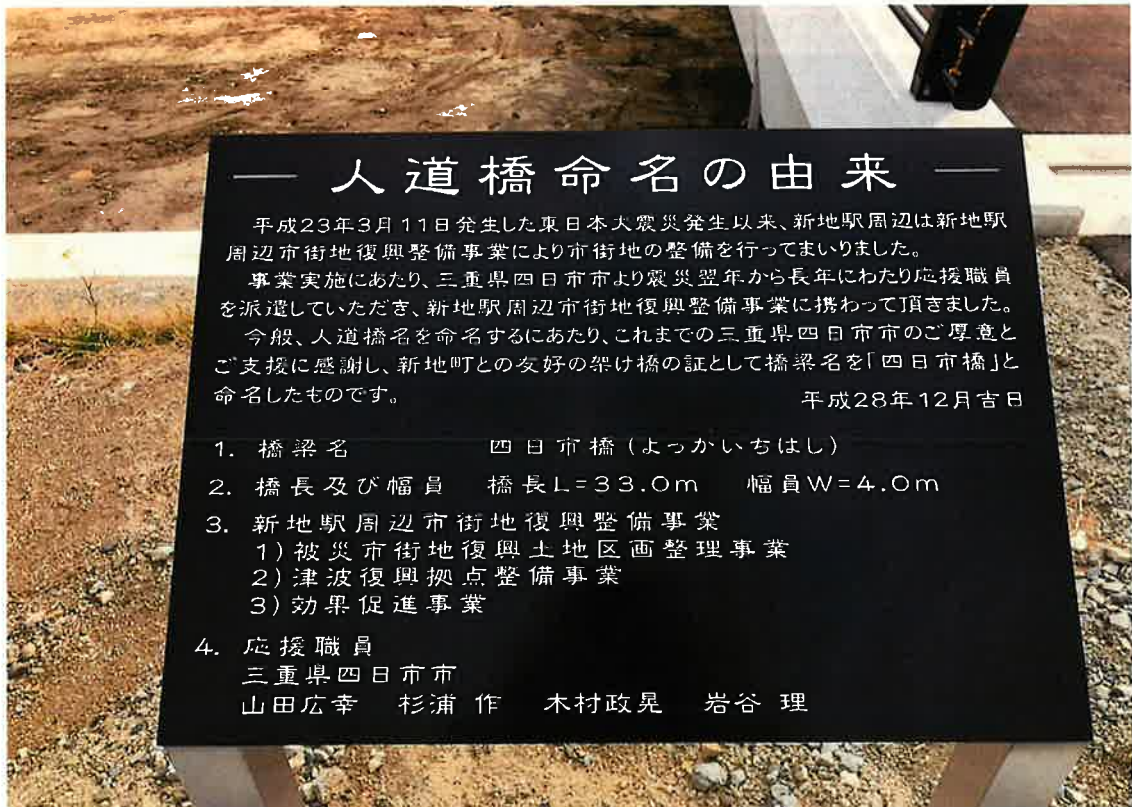
2011.3.29 震災直後



2017.4.05 最新



四日市橋



四日市橋案内板